

# 一の宮っ子

## 第22号

発行  
一宮市児童育成連絡協議会  
事務局  
一宮市社会福祉センター  
思いやり会館内・2階  
一宮市桜1丁目12番1号  
TEL・FAX 0586-73-0356  
ホームページアドレス  
http://home.owari.ne.jp/~jido-ren/  
平成24年11月15日



▲一宮のいいところいっぱい！

このかるたには、一宮の名所、地元の行事の絵が書いてありました。私の知らないような所がたくさんありました。このかるたで一宮のことをたくさん勉強できたので参加して良かったです。

私は山彦第二子ども会の代表でこの行事に参加しました。この「郷土大かるた大会」というのは初めて行う子ども交流会の行事だそうです。最初にかるたを見たとき、私の思っていたより、とても大きくてびっくりしました。また、書いてある絵もみんな上手で絵がとくいでない私はずいといと、感心しました。

# 子ども交流会

## 郷土大かるた大会

向山連区 山彦第二子ども会  
六年 棚橋 歩美

す。そして、かるたとり大会ですが、32チームあり、それをA、B、C、Dに分けて2回戦ずつ戦う方法で行われました。会場いっぱいにかるたを広げ、一枚をめがけて、たくさんの人がいっせいにかるたを取りにくるので最初は少しこわかったです。なれてくると一枚でも多くとれるようにと、最初の文字を集中して聞いて一生けん命さがりましたが、あまりとれなかったです。他の子達はたくさんとれていたの、どうしたらあんなにもたくさんとれるのかなと思いました。次にまたこのような行事があったら私も取りたいと思います。他の学校の人達と交流できる行事はあまりないので、これからたくさんあると良いと思います。



▲よーいどん！いっぱいとりとうれしいね

途中作戦を思いつき、一カ所には三人一組でかたまっているのではなく、コの字型にかるたを囲んでいる周りに一人ずつ立つことにしたらけっこういい感じで取れるようになりました。目の前にあった札が

6月9日に、尾西生がい学習センターで「子ども交流会」の郷土大かるた大会がありました。ふつうのかるたとはちがうので、始まるまで、わくわくドキドキとても楽しみでした。全部で二回戦ありました。一回戦の始まりはなかなか取ることが出来ませんでした。

富士連区 天道2丁目子ども会  
五年 伊藤 琴望

取れなかった時はとても残念でしたが、一番最後の札を取った時はものすごくうれしかったです。このころの会場内は、熱気であふれていました。二回戦は大人なしの子ども二人一組での対戦となり、二回戦ともなると一回戦より、はく力がありました。私も一回戦より気合いを入れて対戦しました。周りの子たちも気合いが入るので同じ札を取ることが増え、ジャンケンの勝負となり、ジャンケンではいつも負けていたのでくやしかったです。

優勝は出来なかったけど、とても楽しかったので、また来年も参加出来たらいいなあと思います。



▲どれかな？どれかな？

# 球技大会



葉栗連区 東大毛子ども会  
六年 加藤 優奈

私たち「大毛チーム」は、子ども会のドッジボール大会で優勝することができました。昨年は三位でくやしい思いをしていたので、今年は「絶対優勝するぞ!!」という気持ちでみんなで力をあわせて練習をしたのが、よい結果につながったと思います。

練習には、中学生のOGの



▲ みんなの応援のおかげでがんばれたよ

人や同じチームの親も参加してくれました。また、監督が毎回練習メニューを考えてきてくれていたので、みんなが仲良く思いっきり練習をすることができました。そのおかげでチームワークがさらによくなり、当日もあまり苦戦することなく楽しんでできたので感謝しています。みんなのおかげで優勝することができ、良い思い出ができてうれしかったです。

私たちが優勝できたのは、チームワーク、仲の良さ、そして支えてくれた人のおかげだと思います。この経験をいかして、中学校でも協力していろいろなことに挑戦していきたいです。

西成連区 春明子ども会  
六年 井上 絢心

ぼくは、初めてドッチボールの大会に参加しました。練習の中には、パスやゲームがありました。パスでは、二人と



▲ 白熱の真剣勝負!

たので今回は、勝ちたいと思えました。そして本当に2対0で勝てました。一回戦は、西成小でした。次も2対0で勝ちました。西成東小はだんとつトップでした。シードじゃんけんでは、勝ちました。そして決勝では、瀬部小と当たりました。コートの中では声をすごくかけあっていました。げきとうのすえはくたちは、優勝しました。ぼくは、みんながいたからだとして強くその時に思いました。

丹陽町連区 だけの子子ども会  
六年 大島あみ華

私は、子ども会で球技大会に出させてもらいました。私は、キャプテンもやらせてもらいました。

でも、キャプテンは、みんなをまとめたりしないといけなかったり、いろんなしじもしなきやいけないので大変でした。私のチームは、短い練習期間の中でいろんなかべにぶつかって強くなれたんだと思います。そして学校内の大会では見事優勝しました。それから次の大会に出るために練習が始まりました。でも、私は言いたい事が仲間につたわらず、外に出て一人で泣い

て反省をするなど、とてもきちょうな練習時間をつぶしてしまっていました。でも私は球技が好きで次の大会でも優勝したい、そんな気持ちがあまくつたえられなくてすごくつらかったけどチームメイトや保護者のみなさんに支えてもらって団結する事が出来たと思っています。

結果優勝する事は出来ませんでした。でも私たちのチームの結果は、たとえ金色のトロフィーじゃなくても私たちのチームの絆を深める最高の結果だと思います。

また小学校生活最後の思い出になりました。



▲ いろいろなことを学べたのも大きな収穫!

# 指導者・年少リーダー研修会

浅井町連区 桜の里子ども会  
六年 三戸 桃子

私は、年少リーダー研修会は何をするんだろうと思いつきながら参加しました。話を聞いているとレクリエーションをみんなで楽しむと分かり、安心しました。勉強会だと思っていたからです。

講師の山内先生の説明を聞いて、まねてゲームをやりました。なにげないジャンケンゲームもルールを決めてやると、おもしろい遊びになるんだなと思いました。今日初めて会った子とグループを作り、初めはずかしかったけど、すぐ仲良くなつて楽しくゲームが出来ました。

一番みんなと協力して出来たのは、「カードを探せ」というゲームでした。体育館に4種類のカードが13枚かくされていて、種類だけが4枚あるので、そのカードを見つけて山内先生に何がど



▲ 楽しい研修会だったよ



▲ みんなすぐ仲良くなれたね!

こにかくされているか伝えるものでした。他のチームにばれないように一生けん命協力して探しました。なかなか探し出せなかつたけど、みんなとがんばって探しつけることができました。

研修会に参加してよかったと思いました。そして、子ども会みんなにもこんなゲームがあるんだよと教えてあげたくなりました。とても楽しかったので、また参加したいなと思いました。

北方町連区 若草子ども会  
六年 浅井 将起

9月8日に指導者・年少リーダー研修会がありました。富士小学校の体育館でいろんな小学校の友だちがきていました。初めはなかなかしゃべれず同じ小学校の友だちとばかりしゃべってました。それから山内先生がいらしてゲームをやりました。ゲ

ームはただ遊ぶだけではなく反射神経をきたえたり脳をきたえるゲームをしました。初めは行動をすばやくするようにかべにタッチしてもどつてくるまでの秒をききました。次に、誕生日でグループをわけたり血液型でわけたりしました。大人の人もいて、子どものようにたのしんでいました。中には、けいけんがあるゲームもありました。でもしらない友だちとやったのでさらにたのしみがふかまりました。最後にカードさがしをやりました。4種類の中で4まいそろつてカードをさがしました。いろんな場所にかくしてあつて机の中や人のせなかなどにはつてありました。ほくたちはけつか1位でした。時間がなくてしょうりやくされたゲームもあつたけどよかったゲームだけでもすこくたのしかつたです。ゲームをやつていた時の時間はあつというまででした。またほかの友だちともおそわつたゲームをせひやりたいと思います。



▲ 今度は私たちが教える番だね

## 地域子ども会

### 指導者育成研修会

指導部長 平野華可利

愛知、西尾張地区子ども会連絡協議会主催の地域子ども会指導者育成研修会が6月30日に弥富市十四山スポーツセンターで行なわれました。今回のテーマは『地域の中の子どもと安全』で防災についてでした。そこで『NPO法人愛知県西部防災ボランティアコーディネーターネットワークの会』の東嶋とも子さんから、昨年起きた東日本大震災の写真や資料を元に講義を受けました。災害は必ず起こる。そこで私が感じたことは、災害前に防災対策を考えておくべきであること、災害後に生きて行く上で人と人とのふれ合い、助け合いといった身近な繋りは欠かせない大切なものだということでした。

今、私が携わっている地域の子ども会活動においては防災対策における活動は役員たちだけでのKYT、救命救急



▲ もしも、の時のために万全に備えることが大切

# 東海北陸地区子ども会 ジュニアリーダー研修会

高二 村上 友唯

今までジュニアリーダーを6年近くやってきて、派遣などに何度も参加し、もう人前でゲームなどやりなれて、わざわざ研修会に行かなくてもいいんじゃないかと考えていました。でも今回参加をして、自分はまだまだ未熟なんだと実感しました。

最初にやったグループでの話し合いの時間では同じ愛知県の子が仕切ってくれました。

私は自分の番が来た時に少し発言する程度であまり積極的に参加できませんでした。今回のその仕切る技術を一宮の定例会で活用してもっとスムーズに会を回していけるようにしていきたいです。

そして今回の研修会で私が最も印象に残ったこと、それは知っているゲームが少ないことと、積極性のなさです。少しの空き時間でも、周りにいる人を集めてゲームをしようとする姿勢や、すぐにその場に合ったゲームを考え、説



▲ みんなの姿勢もとても勉強になったよ

明ができるというのはとても大切なことだと思います。一宮は日ごろの派遣でも同じゲームのローテーションで同じ地区に2回行くとあきられてしまうんじゃないかとずっと気にしていました。この機会に学んできたゲームをみんなに教え、少しでもレパートリーをふやしていきたいです。また、派遣でも「私がやる！」と自分から名乗り出ることができるようになりたいと思います。



▲ どうすればもっと楽しめるかな

ました。また、地区ごとに工夫をしたゲームもあったので、一宮だけのゲームを作ったりもしてみたいです。

他にもクラフトアートやKYTなど初めてやる研修も多くありました。特にクラフトアートは一宮で毎年行われている福祉とボランティア展で使えそうなものも多くあったのでこれからも機会があればもっといろいろな種類のもを覚えていきたいです。

他地区のジュニアの活動を見るのはとても勉強になることだと思っております。一人ではなくもっと多い人数で参加してみんなで実力をつけていきたいです。

## ジュニア リーダー紹介

ジュニアリーダーは「子どもが主役の子ども会運営」をめざし、対象は11才以上18才未満で、小学生はサブリーダーになります。各連区の子ども会行事に派遣要請を受け、ゲーム等の指導に出張しています。ジュニアリーダーの会員になりませんか。一緒にゲーム等をおぼえましょう。

ジュニアリーダーの派遣依頼・入会は子ども会事務局へご連絡下さい。  
TEL (7310356)



## 行事予定

○一宮市新年子ども会大会  
1月12日(土)

一宮市民会館

○連区会長・指導部長・指導者代表研修会  
2月9日(土)

尾西グリーンプラザ

○連区会長・指導部長・25年度連区代表新指導者ゲーム研修会  
3月24日(日)

尾西スポーツセンター



## 速報!!

福祉とボランティア活動展「壁新聞」の投票にご協力いただきました。ありがとうございます。今年度も来場者の方々に投票していただいた結果を報告します。

### 優秀賞

- 北方町連区 狐塚ニコニコ子ども会
- 今伊勢町連区 南吉田子ども会
- 大和町連区 戸塚子ども会
- 西成連区 赤見小学校子ども会
- 今伊勢町連区 西更屋敷子ども会



## 編集後記

六月に郷土大がかるた大会が開催され、子供達の楽しい声が会場いっぱい広がっていました。これからの子ども会活動も、より楽しく、みんなで盛りあげ実のり大きな活動にしていって下さい。

また皆さんからの楽しい原稿をお待ちしております。

### 広報委員

- 渡部 規子・宇野 笑子
- 田中比登美・田島麻友美
- 山田いづみ